

雇用 ・ 子育て



はなおか
花岡さん

女性が出産・育児のために退職すると、復職が難しいと感じています。労働意欲のある女性のために、待機児童の解消に取り組んでほしいです。

女性の就業率向上は経済活性化にもつながると思います。



上田市長

待機児童解消のため、保育所定員を4年間で4,000人増やすことを目標として取り組んできました。この目標は平成26年度中に達成される予定ですが、平成27年4月1日には待機児童をゼロにするという政策も立てており、その他の保育サービスも含めて定員を1,000人ほど増やしたいと考えています。

『ふらっとホーム』でいただいたご意見をもとに、より便利になりました！

当日は活発な意見交換が行われ、参加者からさまざまなご意見・ご提案をいただきました。いただいたご意見をきっかけに、具体的な取り組みに結び付いたものもあります。

妊婦健診サービスを利用したのですが、「妊婦一般健康診査受診票」は記入枚数がとても多く、大変でした。

参加者の声

出産に関する相談で、保健センターの「女性の健康支援相談」を利用しましたが、利用の度に同じ内容を用紙に記入することが負担に感じました。

「妊婦一般健康診査受診票」の記入を簡略化

受診票の記入項目を関係機関と調整し、平成26年度からは住所の記入を簡略化した受診票を使用する予定です。

■ お問い合わせ先 保健福祉局保健所 ☎ 622-5151

「女性の健康支援相談」利用時の負担を軽減

再来の場合は同じ内容を記入いただくなくて済むように、前回利用時の記録票から必要事項を転記した用紙を用意することにしました。

■ お問い合わせ先 北区健康・子ども課 ☎ 757-1181

参加者からは「自分の意見によって、皆さんが利用しやすいように改善されることがあり、うれしく思います」「市民の声が市政に反映される良い機会だと思うので、多くの人に『ふらっとホーム』に参加してほしいです」といった感想が聞かれました。

また、ふらっとホームは、どなたでも自由に傍聴できます。日程や会場は、広報さっぽろやホームページでお知らせします。会場で一緒に市政やまちづくりについて考えてみませんか。

あなたのご意見をお寄せください

「ふらっとホーム」の他にも皆さんのご意見・ご提案をお聞きする機会を設けています。

■ 市政相談窓口（記事に関するお問い合わせ先）

北区総務企画課広聴係

☎ 757-2503 FAX 757-2401

■ ふらっとホームに関するお問い合わせ先

市長政策室市民の声を聞く課

☎ 211-2045 FAX 218-5165

SAPP
RO